

# 國學院大學學術情報リポジトリ

## 2017年度のCERCとの連携事業について

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-07-01 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.57529/0002000522">https://doi.org/10.57529/0002000522</a>

## 2017年度のCERCとの連携事業について

日本文化研究所では宗教文化教育推進センター（通称CERC）との連携により、宗教文化教育推進のための教材作成に取り組んでいる。以下では、2017年度の教材開発の成果とCERCの活動について報告する。

### （1）宗教文化教育推進のための教材作成について

教材開発に関して、CERCとの共同で宗教文化を学ぶための以下のオンライン教材を既に公開している。

- ①「宗教文化を学ぶための基本書案内」
- ②「世界遺産と宗教文化」
- ③「映画と宗教文化」
- ④「博物館と宗教文化」
- ⑤「宗教文化に関する基本用語クイズ」

2017年度は、特に②「世界遺産と宗教文化」③「映画と宗教文化」の内容の拡充を図り、データベースへの新規項目の追加のほか、重要な項目に関する解説を執筆、公開した。②「世界遺産と宗教文化」の教材では、「コインブラ大学：アルタとソフィア」、「リスボンのジェロニモス修道院とベレンの塔」、「エディンバラの旧市街と新市街」などのページを新規に追加した。

「映画と宗教文化」の教材では、「エクソダス神と王」、「サン・オブ・ゴッド」、「パラダイス・神」、「愛しのゴースト」、「禁じられた歌声」など近年公開された映画のなかで宗教文化と関連するものを新規に掲載し、情報を充実させた。①、④、⑤についても情報収集を継続して行っており次年度以降も教材の充実を図る。

さらに②と④についてはスマートフォン向けの地図アプリ「ロケスマ」と連携して、アプリのコンテンツとしても提供している。「ロケスマ」で表示される地図上のピンをタップすると、公開されている教材へとリンクされるシステムとなっている。「ロケスマ」をスマートフォンにダウンロードしたのちに、トップ画面→「コラボ・イベントマップ」→「宗教文化教育推進センター」と進み、該当マップをダウンロードすることで、使用することができる。

### （2）CERCの活動について

#### 2-1. 認定試験の実施

CERCは2017年度、6月18日に第12回、11月19日に第13回の宗教文化士認定試験を行った。本年度より大学学部生の受験資格が拡大され、これまで3年次より受験が可能であったのが、2年次後期からも受験が可能となった。第12回認定試験は、北海道大学・東北大学・國學院大學・皇學館大学・関西学院大学・天理大学・九州大学の7会場で行われ、受験者は24名、合格者は16名であった。続く第13回認定試験は、國學院大學と関西学院大学の2ヶ所で行われ、受験者は23名、合格者は15名であった。

第1回試験からこれまでに302名の宗教文化士が誕生している。

#### 2-2. 「宗教文化士の集い」の開催

昨年度よりの新たな取り組みとしてCERCでは「宗教文化士の集い」を年に一度、東京と関西の二ヶ所で行っている。2017年度は10

月14日（土）に東京、10月21日（土）に神戸で行われた。東京開催の集いでは、マスジド大塚と古代オリент博物館を見学した。マスジド大塚では、礼拝を見学し、その後日本イスラーム文化センターのクレイシ・ハールン氏よりお話を伺った。古代オリент博物館では、研究員の津本英利氏より展示の説明を受けた。その後、懇談会が行われた。神戸では、神戸ハリストス正教会、ジャイナ教寺院、神戸シナゴグ、神戸ムスリムモスク、神戸聖ミカエル教会を見学し、それぞれの施設で説明を受けたのち、懇談の場が持たれた。東京では12名、神戸では14名の宗教文化士（上級宗教文化士を含む）の参加があった。

「宗教文化士の集い」は宗教文化士同士の交流を促すだけでなく、資格取得者の実際の声から、資格の役割や必要なアフターケアについて考えるための機会ともなっている。

### 2-3. 更新（上級宗教文化士認定）について

宗教文化士資格は取得から5年間の有効期限が設けられており、本年度は第2回・第3回認定試験の合格者を対象とした更新の受け付けが行われた。更新のためには、(a) e-learningによる学習、(b) CERC指定の講演会などの聴講とレポート提出、(c) メルマガの記事をもとにしたレポートの提出、(d) 体験に基づくレポートの提出、の4種から1つまたは複数を選び、計3ポイントが認められることが必要となる。更新が認められると、終身資格の「上級宗教文化士」が与えられる。

第2回認定試験での資格取得者は23名で、そのうち14名が更新のための課題を提出し、更新が認められて上級宗教文化士となった。第3回認定試験については16名の資格取得者のうち10名が更新手続きを行い上級宗教文化士に認定された。本年度末までに計54名の上級宗教文化士が誕生している。

### 2-4. 宗教文化士および上級宗教文化士へのサポートについて

CERCでは、宗教文化士の資格取得後も宗教文化に関する情報を得るためのサポートの一環として、「CERCメルマガ」を年に4回発行している。メルマガでは、宗教文化に関わる最新のニュースを解説とともに紹介。また、講演会やシンポジウムの情報も掲載されている。2017年度末時点で、23号まで発行された。また「宗教文化士の集い」の様子を報告する臨時号が11月に刊行されるなど、内容のさらなる充実が試みられている。

### 2-5. 参加大学の広がり

本年度は、宗教文化士資格の参加大学として新たに玉川大学が加わった。2018年度には、西南学院大学と筑紫女学園大学も参加校となる予定である。資格に対するさらなる認知の広がりが期待される。

（村上晶）